

にしそのぎどうろ
西彼杵道路 一般国道202号(指方バイパス)、一般国道206号(小迎バイパス)
～長崎市と佐世保市間の交流促進～

1. 事業概要

西彼杵道路は、長崎市と佐世保市間を約1時間で結ぶことを目標に計画された地域高規格道路であり、両市の交流促進による産業・経済の発展、人口の定着による生活環境の改善など地域の活性化の原動力となることが期待されている。平成18年3月までに新西海橋を含む延長約5kmの西海パールライン(有料道路)を供用開始し、現在その北進区間である指方バイパス、南進区間である小迎バイパスを整備中である。

場所	佐世保市指方町 ～西海市西彼町	諸元	延長9.5km、幅員7.0(10.5)m	事業費	21年度	18.7億円
事業着手	平成13年度	完成予定	平成22年度		全体	310.0億円

位置図・平面図・写真等



2. 整備効果
- ・佐世保市と長崎市を約1時間で結ぶことにより両市の交流促進を図る
 - ・現道交通の渋滞緩和
3. 平成21年度の事業内容
- 用地取得、土工、トンネル工、橋梁工